

腹腔鏡下結腸切除術クリニカルパス修正後の評価

1. 研究の対象

2024 年 8 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の間に腹腔鏡下結腸切除術を受けられた方

2. 研究の概要

研究期間：総長の研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日

研究目的：

腹腔鏡下結腸切除術を受ける方にあらかじめ想定された治療スケジュール（クリニカルパス）修正を行い、それからずれた時にその理由を確かめなおすこと（バリエーション分析）により、腸機能の回復促進及び早期退院社会復帰に繋がっているか明らかにします。

研究方法：2024 年 8 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日の腹腔鏡下結腸切除術クリニカルパスの消化器症状及び排ガスのバリエーション件数、合併症の有無、平均在院日数を比較します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別、術式、入院期間、アウトカム達成状況、バリエーション及び合併症の発生状況、食事摂取量、消化器症状（腹鳴、嘔気、嘔吐、排ガスなど）、血液検査結果、画像検査結果、医師診察記録、等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

大阪国際がんセンター 13 階なでしこ病棟 長谷川未季（責任研究者）

住所：〒541-8567 大阪府中央区大手前3-1-69

電話：06-6945-1181

-----以上